

(病院HP用)

平成 31 年 4 月 22 日

## 疫学研究実施についてお知らせ

**研究課題名：**「愛知学院大学歯学部附属病院小児歯科外来における初診実態調査」

### 研究目的：

近年、少子化や経済状況等の変化により、小児を取り巻く環境は変化を見せ、我々小児歯科医には多様なニーズへの対応が求められています。

このため、本研究は、当院小児歯科外来の現状と経年的推移を把握し、大学病院における小児歯科の役割を検討することを目的として、当科を受診した初診患者に対する実態調査を行います。本研究より得られる結果は小児歯科来院患者の実態を把握することによって、今後の大学病院小児歯科としてのあり方や役割を検討する上で重要な基礎資料となります。

### 対象および研究方法：

対象は、2006年4月1日～2016年3月31日までの10年間に本学小児歯科の初診を受診した患者さんです。

資料は、期間内に記載して頂きました初診問診用紙を用います。上記期間内に来院された患者さんでも、新たにお聞きしたり、提出して頂く資料はございません。方法は初診時の来院日時、年齢、性別、居住地、紹介状の有無、主訴、歯科麻酔経験、全身疾患アレルギーの有無、服用薬、初診時の対応、転帰の項目について集計します。

### 結果の公表：

研究成果は、個人が特定できないようにし、学会・論文などで発表します。

また、個人情報の保護に関する法律に基づいて、得られた資料は、本研究の目的以外に使用しないように厳重に管理します。

お問い合わせ先

愛知学院大学歯学部附属病院 小児歯科

研究実地者 王 陽基

TEL 052-759-2111 (代)